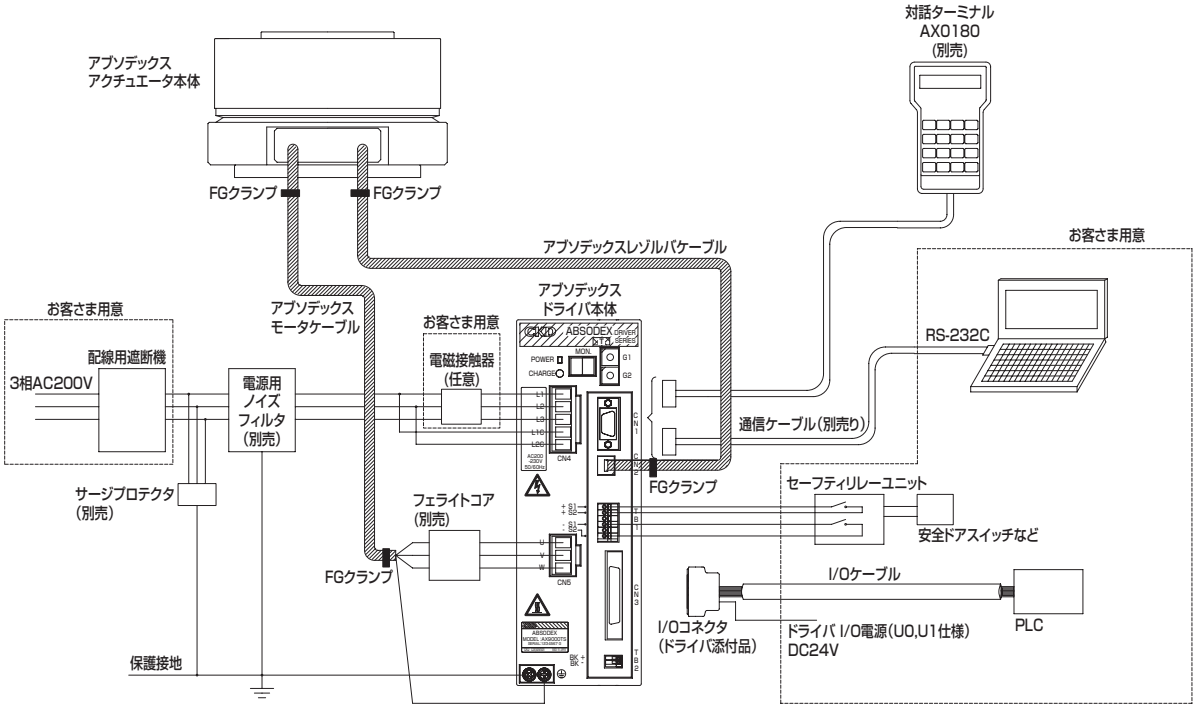
システム構成

● 基本的な設定項目
1.パソコンまたは、対話ターミナルからプログラムを入力する。
2.必要なパラメータを、同様に設定する。
3.ゲインを適正に設定する。

● 基本的な駆動方法
1.PLCから、実行したいプログラムを選択する。
2.PLCから、起動信号を入れる。
3.駆動後ドライバから位置決め完了信号が出力されます。



CEマーキングに対応する為には、以下の部品や過電流／短絡保護機器等が必要になります。また、ドライバは配電盤の中に設置する必要があります。これらの機器の選定や設置・配線方法の詳細については、取扱説明書または技術資料(アブソデックスAXシリーズTS・THタイプ技術資料)をご参照ください。

部品名称	適用	形　番	メーカ
ノイズフィルタ	三相/単相AC200V~230V	3SUP−EF10−ER−6	岡谷電機産業(株)
	単相AC100V~115V	NF2015A−OD	双信電機(株)
フェライトコア	共通	RC5060	双信電機(株)
サージプロテクタ	共通	R・A・V−781BXZ−4	岡谷電機産業(株)
FGクランプ※	共通	FGC−5, FGC−8	北川工業(株)

※FGクランプは、モータケーブルおよびレゾルバケーブルのシールドを接地する為に使用します。

構　成(セット形番を選択時)

	名　称	数量
標準構成	アクチュエータ本体	1
	ドライバ(コントローラ付)本体	1
	モータケーブル、レゾルバケーブル	各1

付属品／I/Oコネクタ、電源用コネクタ、モータケーブル用コネクタ

プログラミングツール

- 対話ターミナル「AX0180」を用意しています。
- 立上げ調整支援ツール「AX Tools」を用意しています。(Windows版　無償提供)
  アブソデックスのプログラムの作成やパラメータの設定、動作指令などをパーソナルコンピュータから行います。作成したプログラムの保存が可能です。
  RS-232C通信ケーブル(D-sub9ピン用(2m) 形番：AX-RS232C-9P)が必要です。

注)通信ケーブルはアブソデックス専用配線になっていますので、市販の通信ケーブルのままではご使用になれません。誤って使用された場合、ドライバおよびパソコンが故障する恐れがあります。

注)対話ターミナル、パソコンは、調整時のみ接続を想定しております。通常運転時はCN1からケーブルを取外してご使用ください。

注)USB-シリアル変換ケーブルをご使用の場合、パソコンにUSB-シリアル変換ケーブルを接続したまま、スリープ(スタンバイ)モードにしないでください。スリープモードからの復帰時に通信不良の原因となります。

注)立上げ調整支援ツール「AX　Tools」は、最新版を当社HPよりダウンロードしてご使用ください。